

平成27年度第4回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日時：平成27年7月21日（火）10時00分～10時50分

場所：熊本県立大学大会議室

出席：学長	古賀 実
副学長	津曲 隆
事務局長	仁木 徳子
文学部長	砂野 幸稔
環境共生学部長	堤 裕昭
総合管理学部長	黄 在南
地域連携・研究推進センター長	松添 直隆
学術情報メディアセンター長	半藤 英明
文学研究科長	鈴木 元
熊本日日新聞社新聞博物館長	平野 有益
昭和女子大学名誉教授	渡辺 満利子
熊本県公立高等学校長会会長	宮崎 功
ワグザバー：環境共生学研究科長	福島 英生

事務局：高山事務局次長、元島教務入試課長、安達学生支援課長、福永総務課長、花村企画調整室長、福島地域連携・研究推進センター事務長、坂本学術情報メディアセンター事務長、教務入試課築地班長、同課福永班長、山田企画調整室参事

1 開会（進行：高山次長）

2 学長挨拶

3 議事（議長：古賀学長）

（1）審議事項

- ① 平成27年度秋季入学入学者選抜（大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜（水銀研究留学生奨学金枠））における合格者の決定について
事務局学生支援課から、資料1に基づき、「大学院環境共生学研究科博士後期課程外国人留学生特別選抜（水銀研究留学生奨学金枠）の秋季入学については、試験を7月11日、土曜日に実施した。募集人員2名に対して、3名が志願し、書類選考合格者の3名が受験した。」との説明があり、続いて、福島環境共生学研究科長から、「総得点が概ね6割を超え、かつ3割未満の科目がないことを合格基準としており、受験した3名とも基準を満たしていた。上位2名を合格としたい。」との説明があった。
審議の結果、案のとおり承認した。

② 学長の選考に係る学長候補者の推薦について

事務局企画調整室から、資料2-1及び資料2-2に基づき、現学長の平成28年3月の任期満了に伴う学長選考について、「学長選考会議から教育研究会議に対して、学長選考等規程第7条第1項の規定に基づき、学長候補者の推薦依頼があったので、ご審議いただきたい。推薦人数は2人以内で、推薦受付期間は8月26日から9月16日、推薦書と推薦理由書を学長選考会議事務局に提出して欲しいとの内容である。」と、学長選考等規程その他関係法令、学長選考会議が7月10日に公示した学長選考開始の公示内容、学長選考のこれまでの経緯と日程の他、国の大学ガバナンス改革のうちの関連部分なども含めて説明があった。

委員から、学内意向調査を実施してそれを踏まえて選定した方がよいとの意見が出され、審議の結果、学長選考等規程第7条第3項の規程に基づき、学内意向調査を実施し、それを参考に教育研究会議として推薦する学長候補者を選定することとなった。

続いて、議長から学内意向調査の実施要領（たたき台）の提示があり、事務局企画調整室からその内容について説明があった。

審議の結果、調査はたたき台の内容のとおり実施することとし、詳細は議長に一任された。

(2) 報告事項

① 平成27年度秋季入学入学者選抜（大学院アドミニストレーション研究科博士後期課程）について

事務局教務入試課から、資料3に基づき、「大学院博士後期課程の秋季入学入学者選抜については、アドミニストレーション研究科では、6月22日から6月26日が出願期間であったが、志願者はいなかった。また、文学研究科及び環境共生学研究科は、8月3日から8月7日までが出願期間となっており、試験が8月29日、合格発表が9月7日、入学予定日が、9月28日の予定である。」との報告があった。

② 平成27年度オープンキャンパスの実施状況について

事務局教務入試課から、資料4に基づき、「今年度のオープンキャンパスについて、7月19日に文学部、環境共生学部を実施。参加者は、1,150名で、前年と比べて100名の増加であった。7月26日は総合管理学部を予定しており、昨年度と同程度で1,100名の参加を見込んでいる。概要としては、学部・学科、入試の紹介、サマーカレッジ（授業体験）として2日間で13講座、在学生のナビゲーションによるキャンパスツアー、過去の入試問題の閲覧・進学相談等である。」との報告があった。

4 その他

次回日程 平成27年度第5回 9月7日（月）午前10時～本部棟2階大会議室

5 閉会